

駿台辞職まで

A・発端・女性トラブルの真相

どの女性にも指一本触れず・学外では会わず(デートもせず)・学内でも人前でしか会話せず。会話量も一人当たり6年合計約10分(ただし、女性の結婚決まった後の祝い類の会話除く)で辞職に追い込

気が向けば一言

No.134: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違い、と言う http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1099/
No.136: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違い、と言う(2) http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1112/
No.137: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違い、と言う(3): 駿台等 http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1115/
No.138: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違い、と言う(4) http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1118/
No.139: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違いと言う(5) http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1122/
No.140: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違いと言う(6) http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1126/
No.141: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違いと言う(7)—2010年分析 http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1135/
No.142: 長期危害連続—心当たりなし。友は人間違いと言う(8)—付録 http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1125/

気が向けば一言(映画説から見た内容)

【変恋】No.119・日本のフィクサーME・パート2付録編⑨・「お嬢から、女性C、そしてオジョウと映画説」

<http://h-takamasa.com/Blog-2/a-01/news/1036/>

B・授業から見た当時のトラブルの一部

2019/05月から半年か一年程度の暫定公開(その後は電子書籍で発売予定)

刑事犯罪被害も一部記入。

求め続けて第二部の補章から。

補章—2: 授業を求めて(1995年作成・2017等微修正) http://h-takamasa.com/Blog/?p=11573
補章—2: 追記—1・授業の苦しみ:(1997年1月18日授業の後記す) http://h-takamasa.com/Blog/?p=11575
補章—2: 追記—2駿台辞職の経緯(2007年10月記述) http://h-takamasa.com/Blog/?p=11577
補章—2: 追記—3・(A)2016年追記・「予備校文化と水俣への旅」と(B)2017年追記・「駿台辞職の http://h-takamasa.com/Blog/?p=11579

C・当時のトラブルの全体像

→刑事犯罪被害などを生々しく記載。

『閉じた窓にも日は昇る・上巻』(Kindle、KOBON各百円)で発売中:世界十カ国で発売(Americaでは1\$)
本の紹介箇所は↓

<http://h-takamasa.com/book-01/custom33.html>

後日発売予定の下記が本質かもしれず

『閉じた窓にも日は昇る・付録編』

經緯」